科目名	近代文学講読 I	
担当者	嶋田 直哉 / SHIMADA, Naoya	
科目情報	人間文化<日本語日本文学> / 選択 / 前期 / 演習 / 2 単位 / 2 年次	
科目概要	授業内容	「都市」をテーマにした代表的な短編小説を講読し、近代文学 の読み方、発表の方法の基本を養う。
	到達目標	小説作品についての調査、発表の方法の基礎が理解できるようになる。
授業計画	(1) ガイダンス 発表の方法・分担 (2) 泉鏡花「夜行巡査」 (3) 田山花袋「少女病」 (4) 国木田独歩「窮死」 (5) 谷崎潤一郎「秘密」 (6) 志賀直哉「小僧の神様」 (7) 芥川龍之介「舞踏会」 (8) 梶井基次郎「檸檬」 (9) 横光利一「街の底」 (10) 中野重治「交番前」 (11) 堀辰雄「水族館」 (12) 江戸川乱歩「目羅博士」 (13) 織田作之助「木の都」 (14) 三島由紀夫「橋づくし」 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・議論の対象となる作品は事前に必ず読んでおくこと。・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	発表者は次の授業時の司会、及び議論の口火を切る質問をする ので準備すること。
使用教材 · 参考文献	【教】東郷克美他編『近代小説【都市】を読む』(双文社出版)ISBN488164 【参】授業時に適宜指示する。	
成績評価方法 と基準	〈基準〉作品を読む初歩的な方法が身についたと確認できれば合格とする。 〈方法〉発表40%、レポート30%、受講態度30% ただしそれぞれ合格点を満たしていること。	
備考		